

平成26年第3回教育委員会会議録

1 日 時

平成26年3月7日(金)

開会 10時00分

閉会 11時10分

2 場 所

教育委員会室

3 出席した委員

金田清委員長、八重澤美知子委員、横山真紀委員、橋正徹委員、中村健一委員、木下公司教育長

4 説明のため出席した職員

村田潔教育次長、池廣嚴雄教育次長、平畠敏彦教育次長、表純一教育次長兼教員指導力向上推進室長、竹中功教育次長兼学校指導課長、濱辺正実教育次長兼スポーツ健康課長、金戸清外志庶務課長、齊田正活教職員課長、坂井芳子生涯学習課長、中川智夫文化財課長

5 議案件名及び採決の結果

議案第4号 指導が不適切である教諭等の認定等について (原案可決)

議案第5号 人事異動について (原案可決)

6 報告案件

・ 第69回国民体育大会冬季大会における本県選手団の成績について

7 審議の概要

・開会宣言

金田委員長が開会を告げる。

・公開・非公開の決定

議案第4号及び議案第5号は、人事に関する案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項に基づき非公開とすることを、全会一致で決定

・質疑要旨

報告案件 第69回国民体育大会冬季大会における本県選手団の成績について
(濱辺教育次長兼スポーツ健康課長説明)

国体冬期大会につきましては、スケート・アイスホッケー競技会が、1月28日から栃木県で、また、スキー競技会は2月21日から山形県で行われました。

「1. 総合成績」は、天皇杯得点が63点で、順位は22位でありました。

「2. 入賞者」については、スキー競技の少年男子ジャイアントスラロームにおいて小山選手が2位、成年女子クロスカントリーにおいて山口選手が3位、成年女子ジャイアンツスラロームの石川選手と成年男子クロスカントリーの加藤選手が4位の上位入賞を果たすなど、8つの入賞がありました。

なお、国体が現行の得点制度になってから、スキー競技としては過去最高の32点を獲得しております。

今後とも、県体育協会や競技団体とより一層連携を密にし、競技力向上に努めてまいりたいと考えています。

【質疑】

(橋正委員)

津田選手がオリンピックで活躍したが、国体には津田選手が出場する種目はないのか。

(濱辺教育次長兼スポーツ健康課長)

国体の競技種目としては、スピードスケート、アイスホッケー、スキーでは、クロスカントリー、ジャンプとクロスカントリーが合わさったコンバインドがある。他に一般にアルペン種目と呼ばれるスラローム、ジャイアントスラロームといった種目はあるが、津田選手のハーフパイプは含まれていない。

(金田委員長)

スノーボードはないのか。

(濱辺教育次長兼スポーツ健康課長)

種目に含まれていない。

(八重澤委員)

冬の競技は練習場所が限られており、保護者の負担が大きいと聞くが、本県ではどうか。

(濱辺教育次長兼スポーツ健康課長)

スケートについては、何年か前にスケートリンクがいったんなくなつたが、現在は県から補助を受けてスケートリンクが運営されており、石川県のホッケーチームも時々そこで練習しているとは聞いている。

スキーについては、県内の一般用のスキー場のほかに、白峰に競技用として県民体育大会等を開催しているコースがあり、選手が利用している。

全国大会などの大きな大会に似たコースや会場で練習するとなると、そのような規模のところへ実際に遠征することになるが、各競技には県体育協会を通じて強化費を支給している。

(金田委員長)

新聞報道によると、小山選手は、非常に有望であることだが。

(濱辺教育次長兼スポーツ健康課長)

これからも力を伸ばして、オリンピックに出場するような選手になって欲しいと思っている。

(金田委員長)

何とか、県内で練習できればいいのだが。

(木下教育長)

それは、なかなか難しい問題だと思う。県内には、競技に適したスキー場やスケート場がなく、他県へ遠征して練習しているのが現実だ。アイスホッケーの話が出たが、県内のスケートリンクは、競技の基準に合致しておらず、練習するにも不十分な広さだ。

(中村委員)

雪質も違えば指導するコーチもいない。小山選手にとってみれば、環境の整ったところへ行った方がいいのだろう。

(金田委員長)

県内で育て上げて、世界に羽ばたいて欲しい選手なのだが。

(八重澤委員)

運動に特化した奨学金というものはないのか。

(木下教育長)

県から高体連や中体連に補助金を出しているので、その中から遠征に対する助成が行われている。学校で学ぶということに対する奨学金は、県の制度としてはない。

(金田委員長)

以降の審議については非公開となるため、傍聴人の退席を促す。

(金田委員長)

人事担当教育次長以外の教育次長と、庶務課長及び教職員課長以外の課長の退席も促す。

議案第4号 指導が不適切である教諭等の認定等について（非公開）

齊田教職員課長が説明し、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決された。

議案第5号 人事異動について（非公開）

齊田教職員課長が説明し、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決された。

・閉会宣言

金田委員長が、閉会を告げる。